

## 平成30年度 秋学期レポート一覧表

	科目名	担当教員名	時限・クラス
1	地域と大学	倉林 眞砂斗	金2限
2	房総の文化と歴史	倉林 眞砂斗	金2限
3	観光ゼミナールI	内山 達也	水5限
4	観光ゼミナールII	内山 達也	水3限
5	観光プロジェクトa	内山 達也／岩本 英和	木1限他
6	基礎演習I／フィールド基礎演習b	内山 達也／大澤 幸	木3限／木4限
7	地域観光Ⅱ(観光まちづくり)	奥田 浩大	水2限／木2限
8	基礎演習II／フィールド基礎演習d	奥田 浩大／山本 剛	木3限／木4限
9	観光プロジェクトb	奥田 浩大／大澤 幸	木1限他
10	観光ゼミナールI	David Williams	水5限
11	観光ゼミナールII	David Williams	木5限
12	観光文化／観光と文化【英語】	中沢 信一郎	火4限
13	世界地誌【英語】	中沢 信一郎	火3限
14	観光プロジェクトb	中沢 信一郎／柴崎 小百合	水2限他
15	ホスピタリティ・サービスI／b	中内 勝一／石谷 昌司	火1限／火2限
16	ホスピタリティ・サービスI／b	馬場 誠一郎	火1限／火2限
17	ホスピタリティ・サービスⅡ／d	馬場 誠一郎	火3限／火4限
18	観光ゼミナール I	石谷 昌司	火5限
19	観光ゼミナールII	石谷 昌司	月3限
20	ジェンダーと観光	柴崎 小百合	月4限
21	観光とダイバーシティ	柴崎 小百合	月4限
22	観光ゼミナールI	柴崎 小百合	水5限
23	観光ゼミナールII	柴崎 小百合	木3限
24	中国語IV	姜 東星	月4限／火5限
25	ウェルネス観光III(エコツーリズム)	岩本 英和	水3限
26	観光ゼミナールI	岩本 英和	水5限
27	観光ゼミナールII	岩本 英和	火5限
28	観光プロジェクトa	山本 剛／寺原 譲治	木1限他
29	観光ゼミナール I	山本 剛	水5限
30	日本語IV	後藤 美和子	木3限／金3限

レポート課題内容・提出締切日は、1月21日(月)に大学Webサイトに掲載します。

レポート課題提出受付は1月21日(月)以降となります。

番号	科目名称/Subject	担当教員/Teacher	レポート課題/Topic	提出期限/Deadline	提出場所/Place of submission
1・2	地域と大学／房総の文化と歴史	倉林 眞砂斗	房総の文化的、歴史的特色をふまえて観光振興について自分の考えを述べなさい（A4用紙3枚、40字×30行）。	2月5日（火）	観光学部事務室
3	観光ゼミナールI	内山 達也	レポート課題「地域活性化に関する論文・図書を読んで考察をまとめる」 授業中に指示した通りに、論文あるいは図書を読み、筆者の考えをまとめ自分なりの意見を示してください。タイトルは自分自身で考え、A4レポート用紙3枚以上で作成し、提出してください。学籍番号、氏名を忘れずに記入し、ページ番号もつけてください。	2月8日（金）	観光学部事務室
4	観光ゼミナールII	内山 達也	授業で直接指示	直接指示	直接指示
5	観光プロジェクトa	内山 達也／岩本 英和	レポート課題「道の駅との連携プロジェクトについて」 道の駅との連携企画において、自分が担当した企画内容について、以下の項目でA4レポート用紙3枚程度で述べなさい。タイトル、学籍番号、氏名を忘れずに記入し、ページ番号もつけてください。 1) 2018年度の企画の目的と具体的な内容についてまとめ、活動全体について考察して自分なりの意見を述べてください。 2) プロジェクトを通じて良かったこと、難しいと感じたことの感想を述べてください。	2月8日（金）	観光学部事務室
6	基礎演習I／フィールド基礎演習b	内山 達也／大澤 幸	レポート課題「四方木のフィールドワークについて」 1) フィールドワークを通じ、四方木地区で観光による活性化を考えるには、どのようなことが課題となるのでしょうか。また、その課題を解決するためにはどのようなことが必要でしょうか。具体例を示して意見を述べてください。 2) 上記内容をA4レポート用紙2枚以内（2000文字程度）で述べなさい。レポート用紙にはタイトル、学籍番号、氏名を記述し、ページ番号をつけてください。  ※基礎演習I・フィールド基礎演習bは、大澤先生担当課題、内山担当課題の2つを提出する必要があります。必ず2つの課題レポートを提出してください。	2月6日（水）	観光学部事務室

番号	科目名称/Subject	担当教員/Teacher	レポート課題/Topic	提出期限/Deadline	提出場所/Place of submission
6	基礎演習I/フィールド基礎演習b	内山 達也/大澤 幸	<p>レポート課題「アニメツーリズム」について調査研究しなさい。必ず、以下の1)と2)の両方に答えること。レポートはWordで作成し、必ず文字数を入れること。</p> <p>1) アニメツーリズムが行われている地域（聖地巡礼地として注目されている地域、ただし鴨川以外であること）を1つ選び、その地域のアニメツーリズムについて調査をした上で、良い点と改善点を考察しなさい。（1000字）</p> <p>2) また、あなたが調べた地域のアニメツーリズムと鴨川のアニメツーリズムを比較することで、鴨川のアニメツーリズムを再び盛り上げるために誰がどのような活動をしたら良いと思うか、あなたの意見を述べなさい。（1000字）</p> <p>*注意：フィールド基礎演習b/基礎演習Iはレポートを2部、別なもの（内山先生へのレポートと大澤へのレポート）をそれぞれ書いて、2つとも提出することになります。気をつけてください。</p>	2月6日（水）	観光学部事務室
7	地域観光Ⅱ（観光まちづくり）	奥田 浩大	「観光まちづくりを成功させるためには何が重要かについて自分の考えを述べよ。」	2月7日（木）	観光学部事務室
8	基礎演習II/フィールド基礎演習d	奥田 浩大/山本 剛	<p>レポートはワープロソフト（wordなど）で作成し、プリントアウトしたものを提出。手書きは不可とする。 提出期限を過ぎたレポートについては受け取らない。また、ネット等からのコピペ（盗用）が判明した場合や、他の学生と全く同じ答案があった場合はすべてZとする。 テーマ：『観光客を対象としたアンケート調査』について、以下の3点について、すべて論じてください。 ①効果的なアンケート調査を「作成する」際に、意識すべきことや調査結果に影響を与える要素について、あなたの考えを述べなさい。 ②効果的なアンケート調査を「実施する」（インタビューを含む）際に、意識すべきことや調査結果に影響を与える要素についてあなたの考えを述べなさい。 ③1/12および13に実施した鴨川シーワールドでのアンケート調査において、あなた自身は何を学び取り、今後どう活かしたいかを述べなさい。</p>	2月7日（木）	観光学部事務室

番号	科目名称/Subject	担当教員/Teacher	レポート課題/Topic	提出期限/Deadline	提出場所/Place of submission
9	観光プロジェクトb	奥田 浩大／大澤 幸	「地域振興につながるプロジェクト企画を詰める過程での留意点について述べよ」	2月11日（月）	観光学部事務室
10	観光ゼミナールI	David Williams	授業で直接指示	直接指示	直接指示
11	観光ゼミナールII	David Williams	授業で直接指示	直接指示	直接指示
12	観光文化／観光と文化【英語】	中沢 信一郎	授業で直接指示	直接指示	直接指示
13	世界地誌【英語】	中沢 信一郎	授業で直接指示	直接指示	直接指示
14	観光プロジェクトb	中沢 信一郎／柴崎 小百合	授業で直接指示	直接指示	直接指示

番号	科目名称/Subject	担当教員/Teacher	レポート課題/Topic	提出期限/Deadline	提出場所/Place of submission
15	ホスピタリティ・サービスI/b	中内 勝一/石谷 昌司	以下のテーマに沿って、講義内容をもとに1200字程度でレポートを作成しなさい。 1. ホテルの種類についてそれぞれの特徴を簡潔にまとめなさい。 2. 各ステークホルダーに対するホテルの役割をまとめなさい。 3. 真のモチベーションを高めるには何が大切かをまとめなさい。	2月5日(火)	観光学部事務室
16	ホスピタリティ・サービスI/b	馬場 誠一郎	秋学期、各テーマごとに学習及び調理実習を行ないましたが、その中で、二つ以上テーマについての特色をレポートする。又調理実習を行なう中で、おもてなしとして喜びを感じ取った時は、どの様な時かレポートする。	2月5日(火) 11時	観光学部事務室
17	ホスピタリティ・サービスII/d	馬場 誠一郎	プロジェクト・道の駅での商品販売を行ない、ビジネスを行なうための「仕組み」は春学期で学んだが、秋学期では「技」を学んだと思う。「技」とはどのような場面で学べたか、又将来ホスピタリティ・マネジメントとの一歩としてどう生かしていきたいか、800字以上でレポートする。	2月5日(火) 11時	観光学部事務室
18	観光ゼミナール I	石谷 昌司	授業で直接指示	直接指示	直接指示
19	観光ゼミナールII	石谷 昌司	授業で直接指示	直接指示	直接指示
20・21	ジェンダーと観光/観光とダイバーシティ	柴崎 小百合	「観光とダイバーシティ」という題目で、1つトピックを設定し、それについて論じなさい。レポートはwordで作成、表紙を付け、プリントアウトしたものを提出。1500字以上。英語でも可、その場合は1500wordとする。手書きは不可。	2月5日(火)	観光学部事務室

番号	科目名称/Subject	担当教員/Teacher	レポート課題/Topic	提出期限/Deadline	提出場所/Place of submission
22	観光ゼミナールI	柴崎 小百合	卒業論文のトピックを明記し、これまで調査したことと今後の展望についてまとめなさい。レポートはwordで作成、表紙を付け、プリントアウトしたものを提出。1500字以上。手書きは不可。	2月5日(火)	観光学部事務室
23	観光ゼミナールII	柴崎 小百合	授業で直接指示	直接指示	直接指示
24	中国語IV	姜 東星	「おもてなしの中国語」のおもてなしのひとつ、100フレーズをまとめてください。 「わかって欲しい！」にある日本の名所や食べ物などを三つ選んで中国語で紹介してください(字数自由)。	2月8日(金)	A409研究室
25	ウェルネス観光III(エコツーリズム)	岩本 英和	エコツーリズムが実施されている地域を一つ選び、下記の点を踏まえてレポートにまとめなさい。  (1) その地域を選んだ理由 (2) その地域の概要とエコツーリズムを導入した経緯 (3) 地域のエコツアーの特徴 (4) 地域の保全対策(担い手など) (5) 地域のエコツーリズムの影響と今後の課題  レポートは、3~5ページでまとめなさい。また、参考にした資料は必ず参考文献に載せる必要があります。参考文献がない場合は、レポートの評価に影響します。さらにレポートにおける剽窃行為が発覚した場合も成績に大きく影響します。 レポートには、氏名、学部、日付等は必ず記入して下さい。	2月8日(金)	観光学部事務室
26	観光ゼミナールI	岩本 英和	卒業論文のテーマについて、研究計画書を作成しなさい。共有ドライブから研究計画書をダウンロードし、2ページ以内にまとめなさい。研究計画書には、氏名、学部、日付等は必ず記入して下さい。	2月8日(金)	A309研究室

番号	科目名称/Subject	担当教員/Teacher	レポート課題/Topic	提出期限/Deadline	提出場所/Place of submission
27	観光ゼミナールII	岩本 英和	授業で直接指示	直接指示	直接指示
28	観光プロジェクトa	山本 剛/寺原 譲治	<p>レポートはワープロソフト（wordなど）で作成し、プリントアウトしたものを提出。手書きは不可とする。 提出期限を過ぎたレポートについては受け取らない。また、ネット等からのコピー（盗用）が判明した場合や、他の学生と全く同じ答案があった場合はすべてZとする。 テーマ：『旅行商品企画』と『運営』について、以下の2点についていずれかを選んで論じてください。 ※必ず文頭に①～②とちらのテーマを選んだかを明記すること（無い場合は0点） ①「駅からハイキング」あるいは「インバウンドツアープランニング」を通じ、旅行商品企画において、顧客満足度を担保するためにあなたが必要だと思うことを3つ挙げ、その理由を説明してください。 ②「駅からハイキング」を通じ、旅行企画運営において、顧客満足度を担保するためにあなたが必要だと思うことを3つ挙げ、その理由を説明してください。</p>	2月7日（木）	観光学部事務室
29	観光ゼミナール I	山本 剛	<p>（A4で1枚、計1200文字以上）日産リーフの「エコカー」×「エコツーリズム」試乗会の企画実施およびアンケート調査を通じ、 ①次年度の試乗会企画・実際にあたり、具体的な要改善項目と、その対策をあげてください。 ②アンケート調査を次年度分析した際に、あなたが予想する「調査結果」を3つ列挙してください。</p>	2月13日（水）	教員へ直接 ※メールにてデジタル素材で提出
30	日本語IV	後藤 美和子	自分で選んだ主題について資料を使って詳しく調べ、自分の考察も加えて書く。形式など詳細については授業で説明をする。	2月8日（金）	観光学部事務室